



チャンピオン獲得のために コニカミノルタホンダチームより参戦 SNC RX-7RR4 NAKANO-GP2 3月初旬発売

日本のエース中野真矢選手が、2007年よりコニカミノルタホンダチームに移籍し、800ccの新しいマシンで争われるロードレースの最高峰MOTO-GPクラスにおいて、チャンピオンを目指します。シーズン開幕に合わせ、新しいカラーリングモデルSNC RX-7RR4 NAKANO-GP2を3月初旬に発売します。

- モデル名: SNC RX-7RR4 NAKANO-GP2
- 規格: SNELL-M、JIS ●増体: SNC構造
- サイズ: (53-54)、(55-56)、(57-58)、(59-60)、(61-62)
- 標準小売価格: ¥60,000 (税込 ¥63,000)



そんな戦いを重ねる中で、僕自身「新たな挑戦をしたい」と思い始めていたタイミングと、コニカミノルタホンダからのオフアアのタイミングとがちょうど合致し、いろいろ思うところはありましたが、最終的には自分の気持ちに素直に従うことにしました。Moto GPマシンの排気量が800ccになることを含めて、環境は大きく変わることになります。今の段階では具体的にどんな'07シーズンになるか想像もつきませんが、僕自身とても楽しみにしています。また、勝利への強い意志を持って新たなシーズンに臨みたいと思います。僕の新しいチャレンジに、どうぞご期待ください。

中野真矢



2007年は、コニカミノルタホンダからMotoGPに参戦することになりました。カワサキレーシングチームで過ごした3年間を振り返ると、自分のベストを尽くせたと思います。スタッフたちとはいい関係を築くことができ、みんな最終戦まで全力でサポートしてくれました。また、僕に自信をつけさせてくれて、ライディングの厳しさ、そして楽しさを教えてくれたZX-RR、そして応援してくださったファンの方々にも感謝の思いでいっぱいです。今のMotoGPは非常にハイレベルで、ライダーとしても常に高いモチベーションを持ち続ける必要があります。